

三田・けやき台小

三田市立けやき台小学校に1日、シンガポールの公立小学校の教諭4人が研究視察に訪れ、算数や理科の授業を視察した。歓迎する児童らと交流も深めた。

視察は校内研修の外部講師で、京都女子大の坂井武司准教授の紹介で実現した。鳴門教育大の田村和之准教授が通訳を務めた。

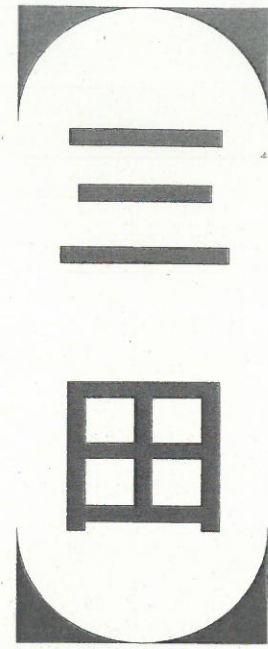
「MONTFORT JUNIORS SCHOOL」の教諭らはまず、5年生約150人と対面。シンガポールの地理や歴史、気候などを説明した。現地の学校生活を動画で紹介すると、児童らは興味津々。

「一番おいしい食べ物」「一人気の遊びは」などと次々に質問し、打ち解けた。この後、教諭らは「かくれた数はいくつ」をテーマにした2年1組の算数の授業などを視察した。

テイ・チョーリン教諭は「自己表現が豊かな子どもたちに感心した。先生の問いかけも、積極的に解かせようという仕方で参考になった」と話した。(藤井匠)



児童らと交流するシンガポールの教諭(左)ら。三田市立けやき台小学校



神戸情報大学院大学
 情報技術研究科
 情報システム専攻
 (学位)
 情報システム修士
 社会人対象
 専門実践教育訓練
 給付金指定講座
 2年間の学費のうち
 最大96万円の給付可能
 (給付条件あり)
 説明会開催中
 〒650-0001 神戸市中央区加納町2-2-7